

TOTO 取替用サーモスタットシャワー金具施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。
取付後はお客様にご使用方法を十分ご説明ください。

安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

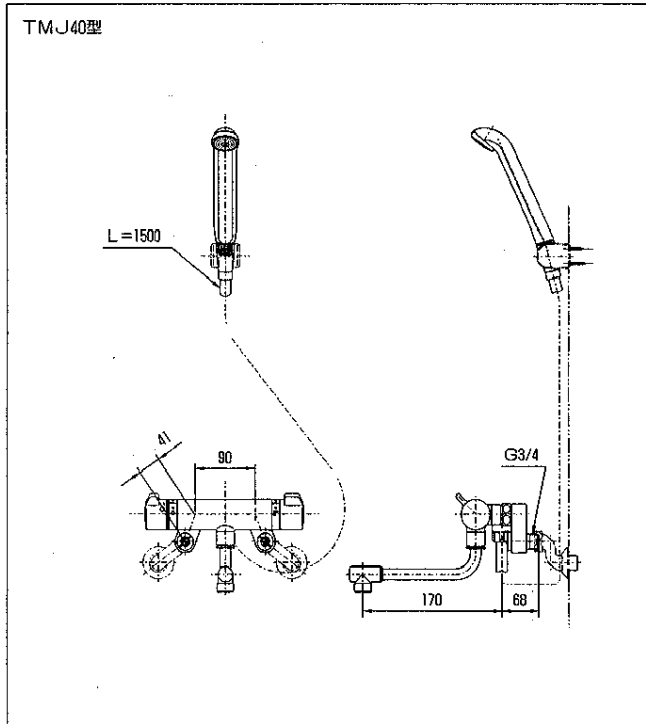
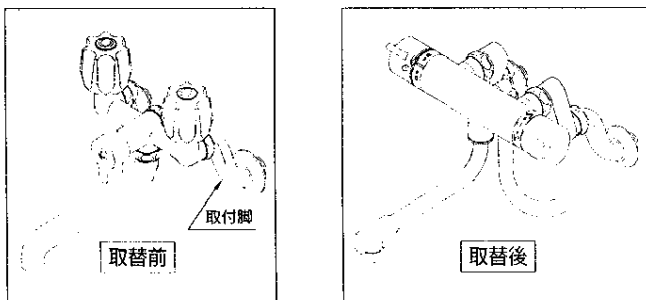
●この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

△注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

△ 注意

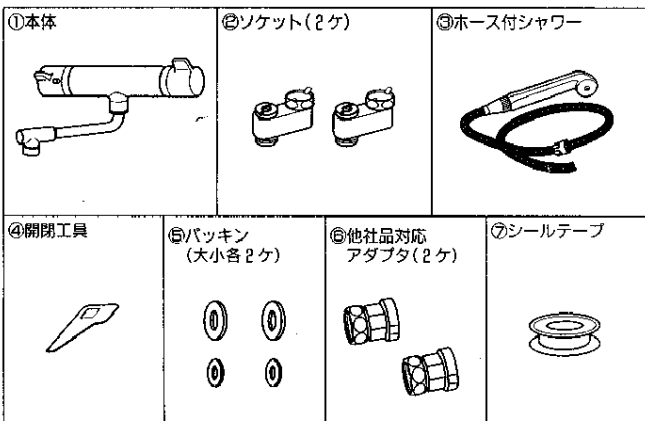
- (1) 湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。
- (2) 凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)
- (3) 本製品は今お使いのハンドル混合栓の取付脚をそのまま使用してサーモスタット混合栓を取付けるものです。取付脚部に腐食・ひび割れ・漏水等のないことを十分お確かめの上、お取り付けください。

完成 図



※商品によっては、図と形状が一部異なることがあります。
※壁付きハンドル混合栓のほとんどに取付可能です。このうちKVK、カクダイの一部商品にはアダプターを使用するため前出・高さ寸法がさらに大きくなります。

同梱部品



※商品によっては図と形状が一部異なることがあります。
※シャワーハンガーは同梱されていません。今お使いのものをそのままお使い下さい。

使用条件

1. 使用水圧

(1) 瞬間型給湯機と組合せる場合

給水圧力 { 最低必要水圧… (下表参照)
最高水圧………0.6MPa

器具入口部における最低必要水圧 (MPa)

給湯機タイプと号数		最低必要水圧 普通シャワー	
比例制御タイプ	能力手動切替タイプ	12号	
	TOTO カスタム制御方式	10号	A+0.22
		16号	
		20号	
		24号	
	TOTO トリコン制御方式 (トリコン・コンタクト・アクティ)	18号	0.12
		20号	
		24号	
		アクティ	
	スーパーアクティ	32号	0.10
		TOTO ハイトリコン制御方式	21号
		24号	
TOTO コマンド	16号	0.12	
	24号	0.10	
	TOTO ハイコマンド	21号	0.11
		24号	

注) 表記のAは給湯機の最低作動水圧を示します。
(比例制御タイプはこの数値が含まれています。)

(設定条件)

- 切替ハンドル全開
- シャワー吐水温度: 42°C
- 給湯配管長さ: 5m

a) 能力手動切替タイプの場合

- 給湯機温度調節は最高温に設定
- 水温の高い (25°C) 夏期に着火させることを想定
- ※能力手動切替タイプで水温が高くなり着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。

b) 比例制御タイプの場合

- 給湯温度は60°Cに設定
- 水温の低い (5°C) 冬期に約7L/minの吐水流量を確保するのに必要な圧力とする。

(2) 貯湯式給湯機と組合せる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要水圧…0.05MPa
最高圧力………0.6MPa

※給水圧力が0.6MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。

ただし、給湯圧力は給水圧力より高くならないよう設定してください。



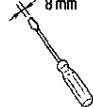


2. 給湯温度は使用する温度より10°C以上高くしてください。

3. 給湯に蒸気を使用しないでください。

4. 湯・水を逆に配管しないでください。

なお、給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。配管後は必ず保温材を巻いてください。

使用工具

施工用		点検用		
				
マイナスドライバー 8×150	モンキーレンチ 300mm	マイナスドライバー 8×150	モンキーレンチ 300mm	開閉工具

器具の取替方法

1 水道メーターの元栓を開める。

⚠ 取付脚部に腐食・ひび割れ・漏水等のないことを十分確認してください。取付後、破損漏水の恐れがあります。

水がでないことを確認してください。



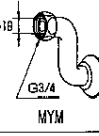
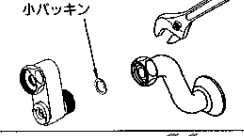
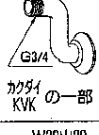
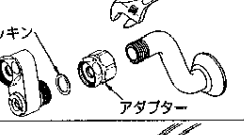
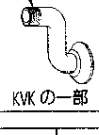
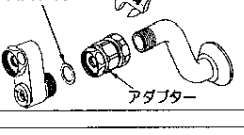
2 混合栓の本体部のみをモンキーレンチで取外します。

⚠ 取付脚がゆるまないよう十分手で保持してください。

ゆるめる

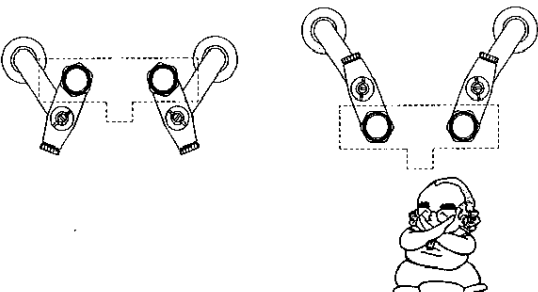
3 ソケットを仮止めします。

⚠ アダプターを取付けた場合は前出・高さ寸法がさらに大きくなります。

2バルブの脚形状	2バルブの脚形状別の取付方法	
		大バッキンをに入れて仮止めしてください。
		小バッキンをに入れて仮止めしてください。
		大バッキンとアダプターを取付け、ソケットを仮止めしてください。
		大バッキンとアダプターを取付け、ソケットを仮止めしてください。

⚠ 古いバッキンを取外し、付属の新しいバッキンと必ず交換してください。水漏れの恐れがあります。

寒冷地用の場合ソケットの方向に注意してください。



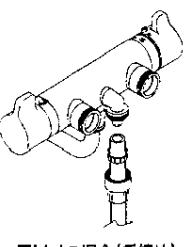
4 水栓本体をモンキーレンチで仮止めし、本体が水平になったら③で仮固定した部分とあわせ増し締めしてください。

増し締めの際今まで使用している？ハンドル混合栓の取付脚にむりな力がかからないように注意してください。また、ねじの締め過ぎにも注意してください。

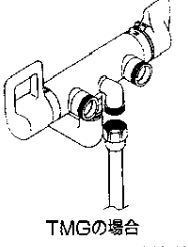
⚠ 付属のバッキンを必ず使用してください。水漏れのおそれがあります。

付け忘れに注意

5 シャワーホースを取付けてください。




TMJの場合(手締め)

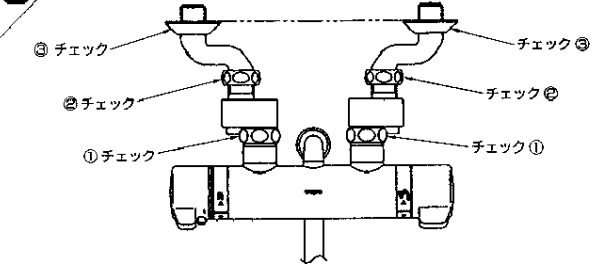


TMGの場合
(モンキーレンチで締め付け)

ホースは必ず下からとり付けてください



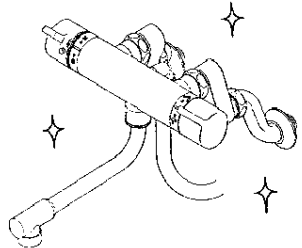

6 水道メーターの元栓を開けて水もれがないか十分に確認してください。



①、②から水漏れがある場合 ・バッキンが入っているか確認してください。
・増し締めしてください。

③から水漏れがある場合 ・裏面を参考にもう一度取付けてください。

完成

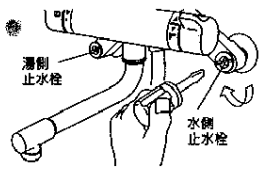



取付後の調整

1. ストレーナの掃除

器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。また、お客様にもときどき掃除していただくよう、ご説明ください。

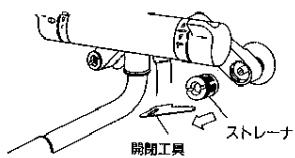
1



マイナスドライバーで
湯側・水側の止水栓を
開めてください。

2

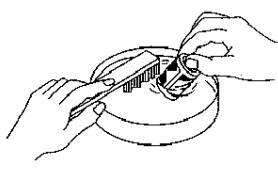
開閉工具でストレーナを
ゆるめて取出してください。



開閉工具 ストレーナ

3

網目に詰まったごみをブラシ
などで、洗いながら取除いてください。



2. 温度調節

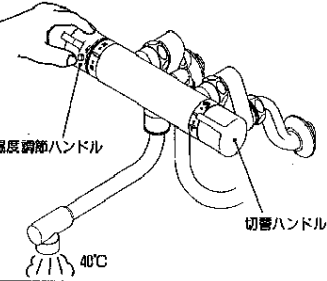
工場で温度調節をしています。取付現場の圧力状況などによって目盛どりの吐水温度にならない場合があります。その場合は次の要領で調節してください。

調節する前に次のことを確かめてください。

- 止水栓は全開になっているか。
- ストレーナのごみづまりはないか。
- 常用給湯温度（50℃以上）の湯がきているか。

1

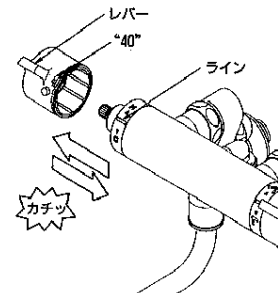
目盛に関係なく40℃の
湯がでる位置まで温度
調節ハンドルを回して
ください。



湯戻調節ハンドル 切替ハンドル 40℃

2

目盛の“40”とラインを合
わせて温度調節ハンドル
をはめなおしてください。
※ハンドルは「はめ込み式」の
ため強く引くと抜けます。抜
けない場合は、傷が付かない
ようにレバーを軽くたたいて
ください。



レバー “40” ライン カチッ

お手入れ


器具がいつまでも美しさを保つように、次の点に注意してお手入れしてください。又、お客様にもお手入れ方法をご説明ください。

カーワックスやミシン油等を
つけたやわらかい布でみがいてください。

注意！

樹脂部に油付着すると光沢を失いま
すので付着しないよう十分注意し
てください。

粗い粒子を含む洗剤、ナイロンたわ
し等は、傷つきの原因となりますの
で使用しないでください。

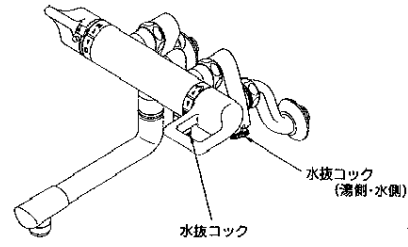


寒冷地用の水抜き方法

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜きコックがついています。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、施工完了後水抜きコックの操作と合わせて次の要領で水抜きをしてください。

1

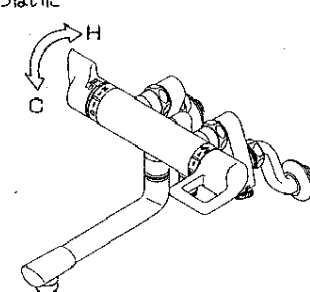
切替ハンドルをカラン側に回し
水抜きコック（3カ所）をすべて開けてください。



水抜きコック (湯側・水側) 水抜きコック

2

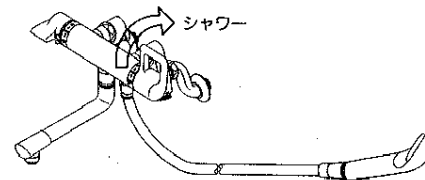
温度調節ハンドルを“H”側いっぱい
回し、カランから水を抜いて
ください。
その後、“C”側からも
水を抜いてください。



H C

3

切替ハンドルをシャワー側に回し、ホースの水を抜いてください。
シャワーヘッドを振って水を抜き床へ置いてください。
水抜き完了後は必ずコックを閉じておいてください。



シャワー

